本山遺跡

第12次調査の概要

神戸市教育委員会

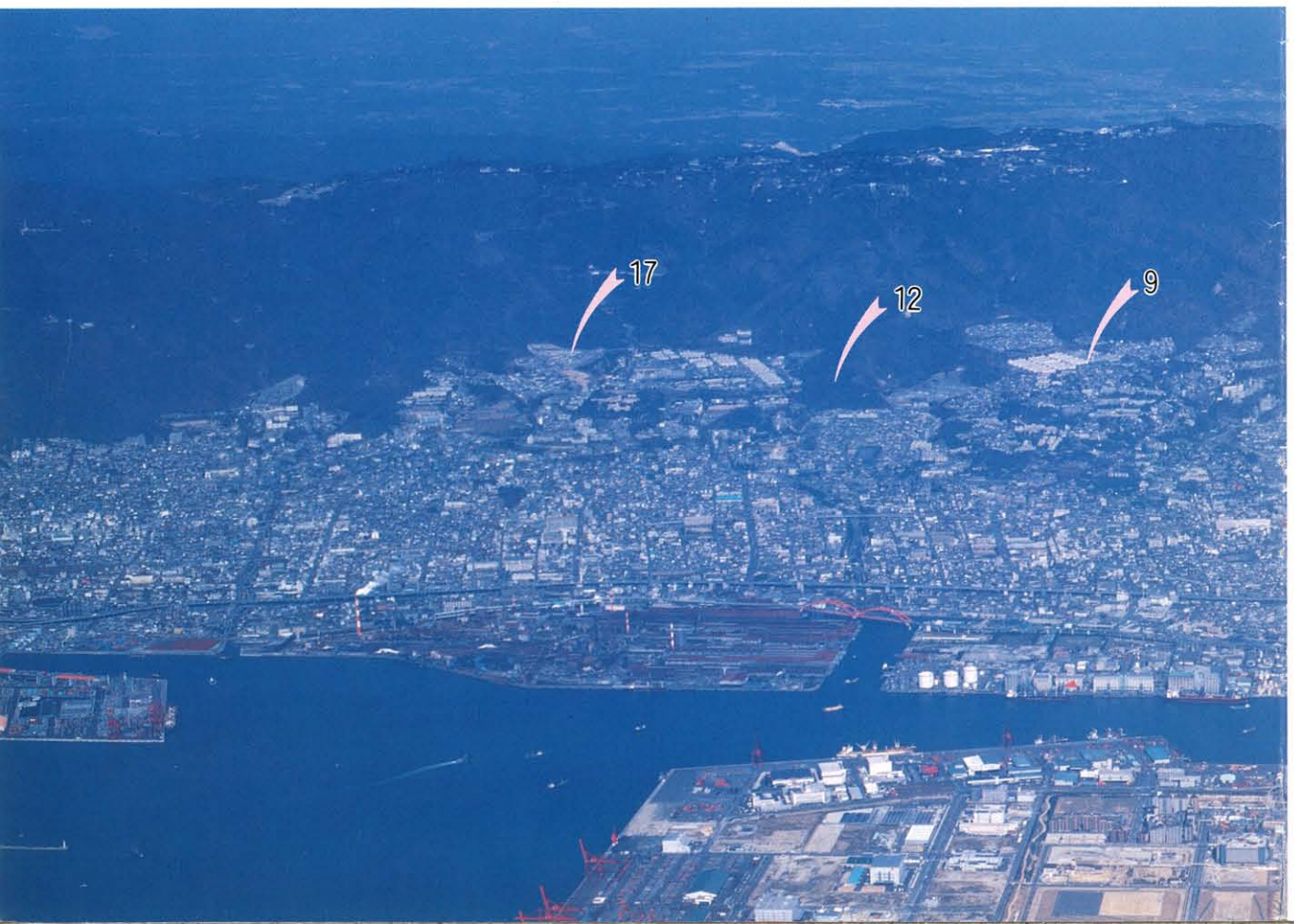
はじめに

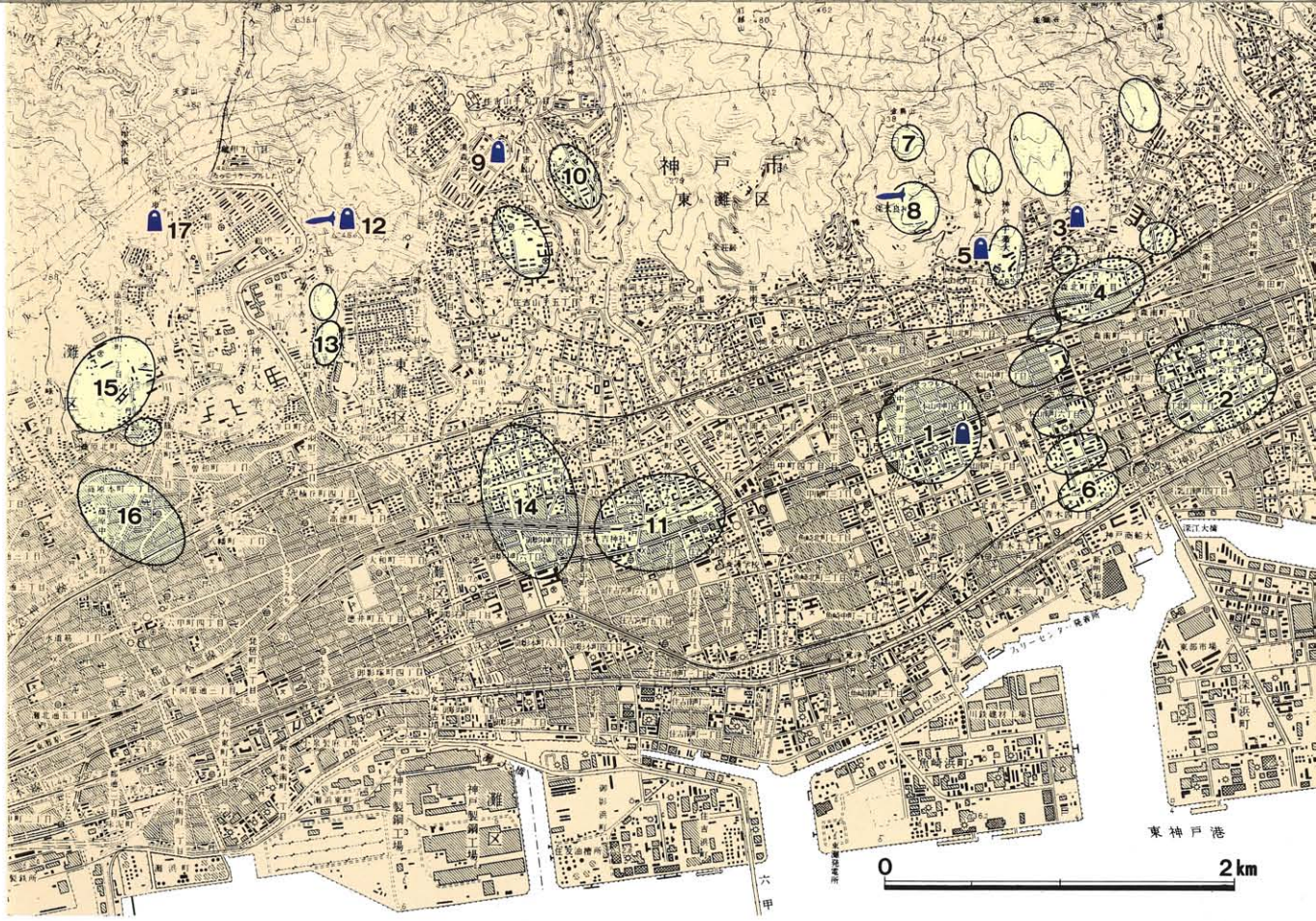
神戸市の東部は銅鐸など弥生時代の青銅器が多く出土することで知られています。国宝に指定されている銅鐸14口・銅戈7本が出土した灘区桜ケ丘遺跡をはじめ、7遺跡で銅鐸18口・銅戈8本・銅鏃2本・前漢鏡（破鏡）1点の出土がこれまでに報告されています。

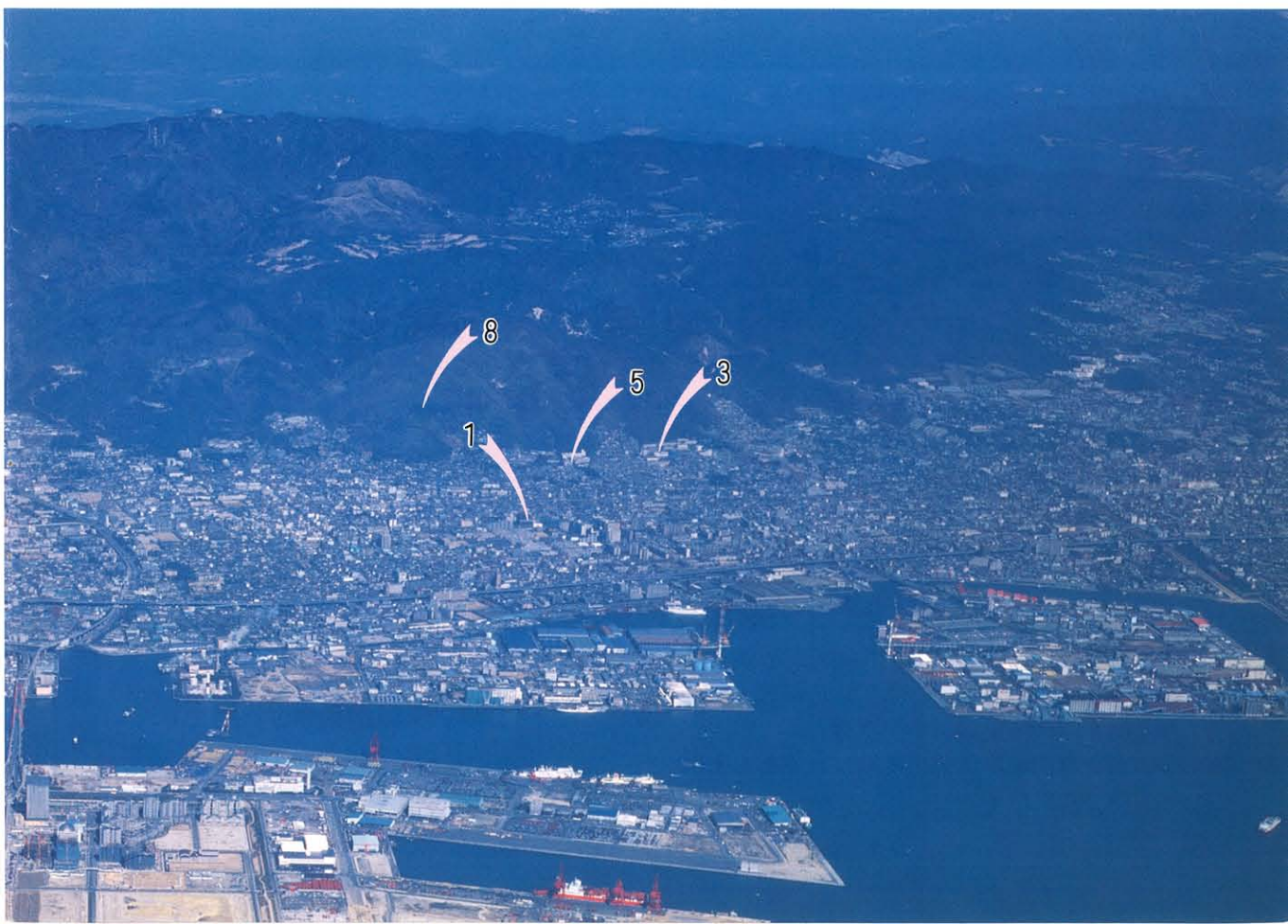
さて、1989年度に東灘区本山南町8丁目において行われた本山遺跡第12次調査では、阪神大水害で埋没した水田・中世の畠・弥生時代の集落などが確認されましたが、なかでも銅鐸の出土をみたことが注目されます。このたびはこの銅鐸を中心として、今回の調査の概要を報告いたします。

東灘区・灘区における主な弥生時代の遺跡

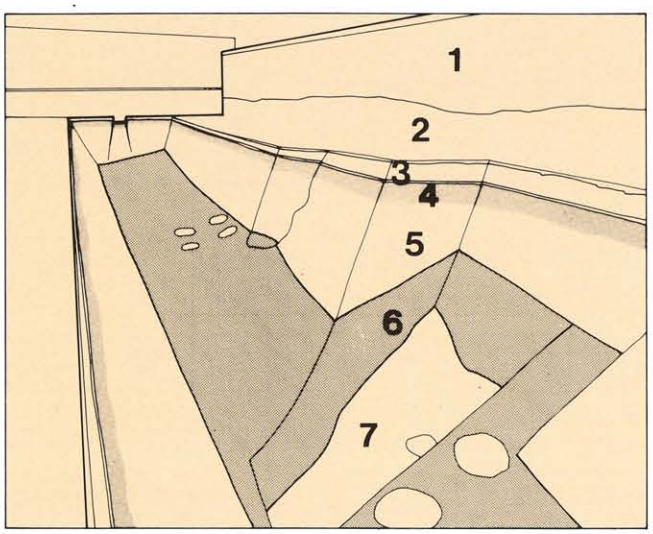
1：本山遺跡（前期～中期、銅鐸） 2：深江北町遺跡（中期～後期） 3：森銅鐸出土地
4：森北町遺跡（中期～後期、銅鏃・前漢鏡） 5：生駒銅鐸出土地 6：北青木遺跡（前期）
7：金鳥山遺跡（中期） 8：保久良神社遺跡（中期～後期、銅戈） 9：渦ケ森銅鐸出土地
10：荒神山遺跡（中期～後期） 11：住吉宮町遺跡（中期） 12：桜ケ丘銅鐸・銅戈出土地
13：桜ケ丘遺跡B地点（中期） 14：郡家遺跡（後期） 15：伯母野山遺跡（中期～後期）
16：篠原遺跡（前期・後期） 17：伝大月山銅鐸出土地




神戸市
東灘区
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
東神戸港
0
2km


8
5
3
1

第１トレンチ西部の土層（東から）

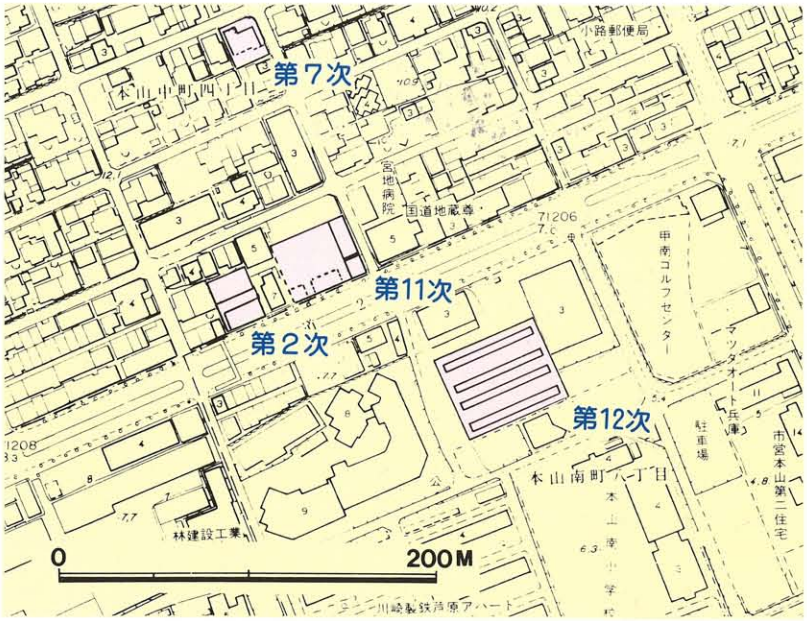


1：盛土　2：阪神大水害（1938年）の洪水砂
3：1938年の水田　4：弥生時代の表土
5：縄文時代晩期以前の洪水砂
6：縄文時代晩期以前に堆積した黒色シルト
7：縄文時代のがけ

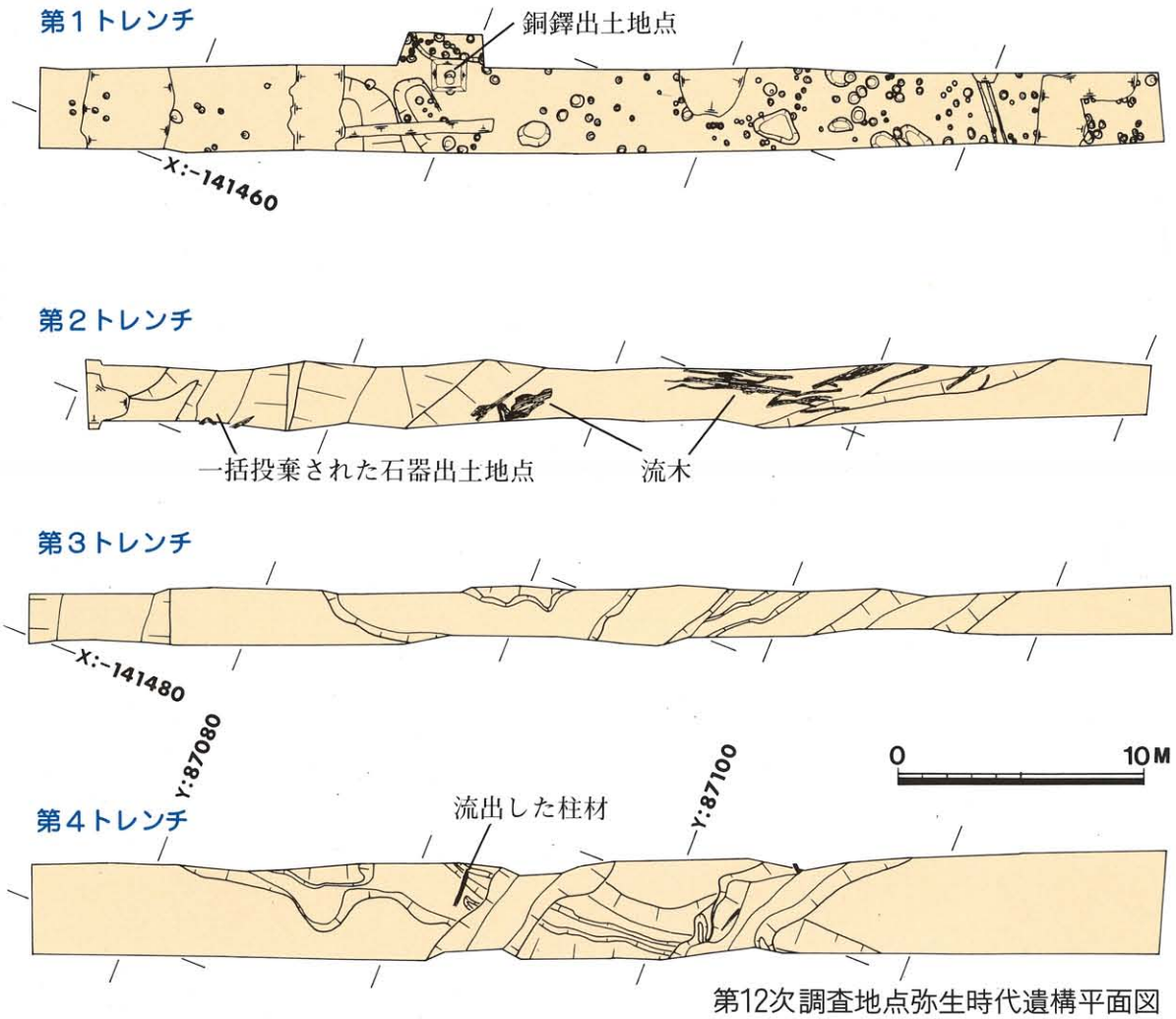
古い昔の海岸線が現在の国道二号線にほぼ重なることがこれまでの調査から判明しています。今回の調査でも当時の海岸につづいていたがけが検出されました。六甲山系からの洪水砂などによって海が埋め立てられ、海岸線が現在の状況に近くなるのは縄文時代晩期以降のことと考えられています。

今回の調査地はかたい地盤の上に営まれた弥生時代の集落の南端部分にあたると発掘調査の結果から推測されます。第１トレンチでは銅鐸のほか、投棄された土器・石器が多量に出土し、柱穴・土坑などが多数検出されました。しかし、

そのほかのトレンチでは流路が多数検出されただけで、柱穴・住居あとなどの遺構は確認されませんでした。集落の南は洪水砂が推積した不安定な地盤で、当時は常時水流のある湿地だったようです。そして弥生人が集落の生活で出る不要品を湿地に近い集落の南のはずれに捨てているという行動が今回の調査から復元されます。



調査地位置図



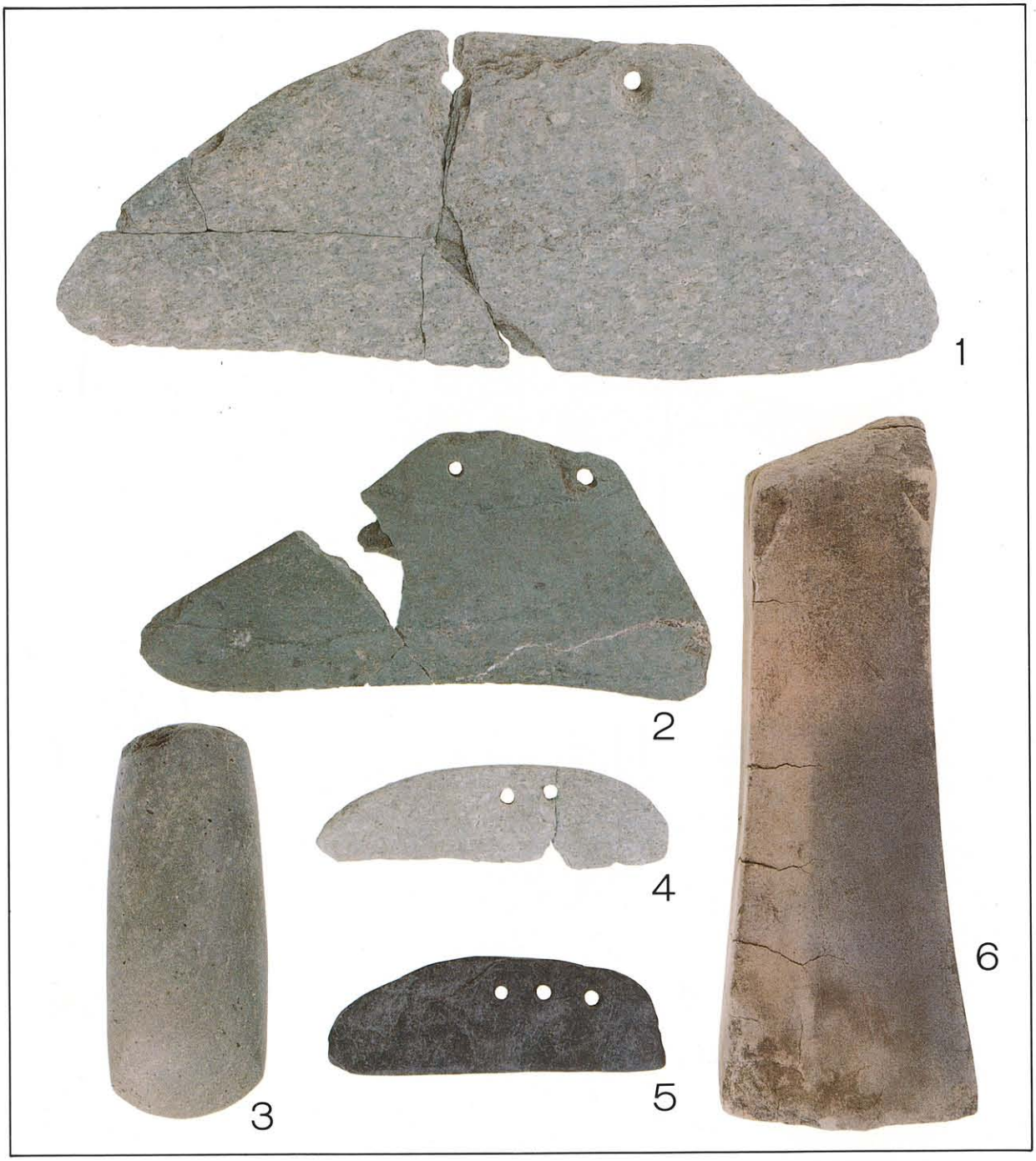
第12次調査地点弥生時代遺構平面図

第４トレンチ流路（西から） 流出した住居の柱材が手前にみえます。

（南東から）

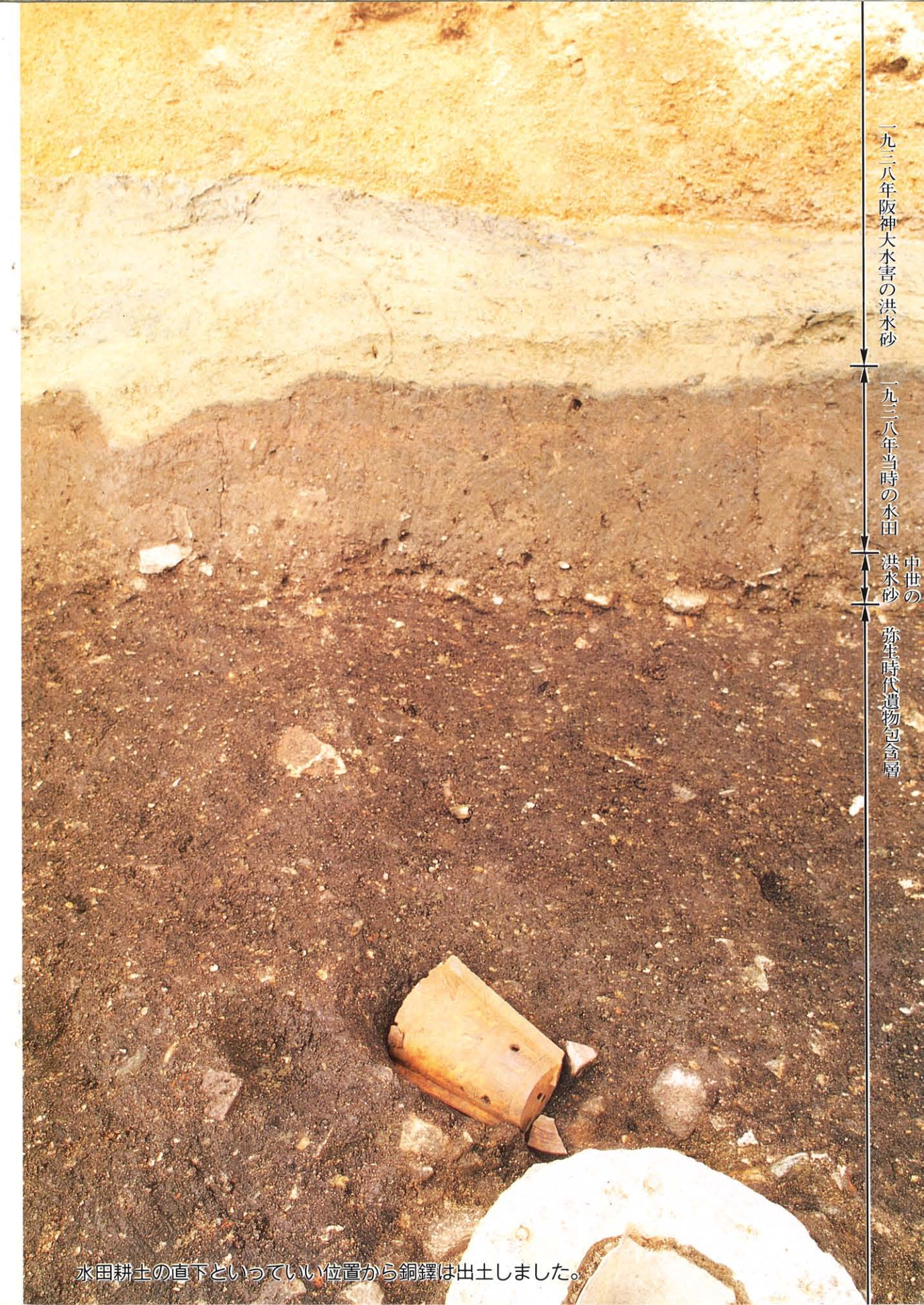
第２トレンチ流路６では石庖丁２・大型石庖丁２・太型蛤刃石斧１・砥石１が一括して捨てられた状況で出土しています。

（北から）



1・2:大型石庖丁　3:太型蛤刃石斧　4・5:石庖丁　6:砥石

石庖丁は稲を摘(つ)むための道具です。今回出土した大型石庖丁は仕上げなどは通例のものと変わりませんが、通常の穂摘具(ほづみぐ)としての使用は大きさの点で不可能だと考えられます。
ほかの用途があるか、あるいは祭祀に用いられるものかと考えられます。
太型蛤刃石斧は木を切るためのおのとされます。
砥石は長さ29.2センチ・重さ3,650グラムをはかります。



水田耕土の直下といっていい位置から銅鐸は出土しました。

出土直後の銅鐸は銅の色も鮮やかでしたが
みるみるうちに変色し、黄色くなっていきました。

銅鐸のおさめられた小穴は、弥生時代中期の遺物を多く含む当時の地表土を掘り込むものです。銅鐸はひれを約45度にかたむけ、横たわった状態で出土しています。

銅鐸およびその周辺の土壌はそのまま切り取られ、さらに詳しい調査が行われます。その後は神戸市埋蔵文化財センターで展示されます。

室内での銅鐸の調査

本山銅鐸 A面
（ほぼ実物大）

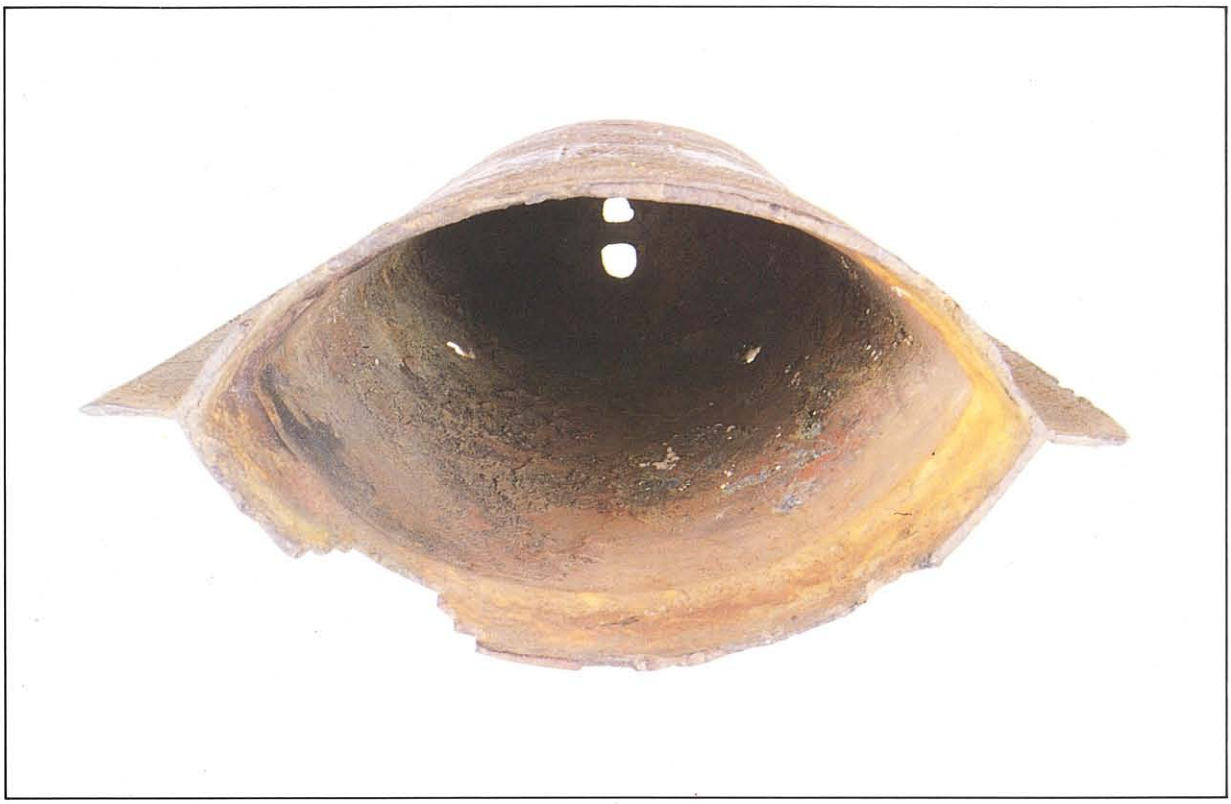
本山銅鐸 B面

本山銅鐸の側面（右がA面）

この銅鐸は鈕（吊り手の部分）が一部をのぞいて欠けていますが、身の部分は完全なかたちで残っています。身の部分の高さは16.3センチあり、鈕の欠損部分を復元すると21.8センチになります。

扁平鈕式四区袈裟襷文銅鐸と呼ばれるもので、小型のものとしては文様が鮮明な鋳上がりのよい銅鐸です。

弥生時代中期の遺物包含層を切り込む遺構から出土しており、本山銅鐸がここに埋納あるいは捨てられたのは弥生時代中期あるいはそれ以降と考えられます。



本山銅鐸の内面

第１トレンチ遺物包含層（弥生時代の地表土）に含まれていた土器類

本山遺跡第12次調査の概要

平成3年3月31日　発行

発行所　神戸市教育委員会
神戸市中央区加納町6丁目5番1号

印刷製本　商工印刷株式会社

広報印刷物登録　平成2年度　第269号　A-6類